

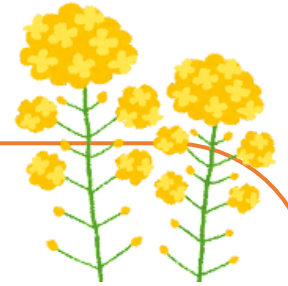
# 中区 移動情報センター 通信



発行者	社会福祉法人 横浜市中区社会福祉協議会 中区移動情報センター 中区山下町2 産業貿易センタービル4階
TEL	045-681-6682
FAX	045-641-6078

中区移動情報センターでは、外出に困難を抱える障害児者またはそのご家族からの相談に応じて、外出に関する支援制度のご案内や、サービス事業所等の情報提供、ガイドボランティアの紹介を行っています。

今回はサービス事業所で働く、ガイドヘルパーについてご紹介します。



## ガイドヘルパーとは？

ガイドヘルパーは、障害のある方など、一人で移動が困難な方と一緒に外出をし、その方の介助をする人です。ガイドヘルパーとして働くためには、必要な知識や技術を身に付けるための研修を受講し、“資格”を取得する必要があります。研修は、横浜市内で開催しています。

支援の内容は、学校への通学、作業所への通所、通院、買い物、余暇など様々です。

柔軟性のある働き方ができることが特徴の1つで、朝と夕方の限られた時間のみ、週末の土日のみなど、ご自身のライフスタイルに合わせた働き方ができます。

## ガイドヘルパーとして働く方へインタビューをしました！



ガイドヘルパーとして働くSさん

Q 印象に残っているエピソードはありますか？

関わることをずっと拒否されていた方に対して、毎日訪問を続けていました。ある日、たまたま訪問できない日があり、その翌日にその方から「昨日は来なかったな」と言われたことが印象に残っています。やはり、私が訪問することを楽しみにしてくれていたんだなと思いました。

Q ガイドヘルパーを始めたきっかけはなんですか？

自宅で祖母と一緒に暮らしていたため、祖母と仲が良く、自分と関わることをとても喜んでくれました。

それが忘れられず、人の喜ぶ顔が見られるこの仕事を始めました。

若い頃に自分本位なことを多くしていたので、人のためになることを少しでも多くしようと思ったこともきっかけの1つです。

Q ガイドヘルパーのやりがい、楽しさ、魅力はなんですか？

利用する方が変わっていく過程を見ることが楽しいです！最初は受け入れてもらえなくても、どのようにしたら楽しんでもらえるのか、満足してもらえるのかを考えながら関わり続けて、受け入れてもらった時が楽しいです。

利用するほうにもいろいろな方がいるので、それに合わせて、いろいろなガイドヘルパーがいて良いと思っています。なので、どんな人でも継続して働いていれば、必ずプロフェッショナルになれるということも魅力の1つです！